

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名		広島大学		設置者名		国立大学法人 広島大学			
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成23年度)				
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員就職者数	
						実数	個別		
総合科学部	総合科学科	130人	高一種免(地理歴史)	平成18年度	131人	10人		2人	2人
			高一種免(公民)	平成18年度				0人	
			高一種免(数学)	平成18年度				2人	
			高一種免(理科)	平成18年度				2人	
			高一種免(英語)	平成18年度				4人	
			高一種免(中国語)	平成18年度				0人	
文学部	人文学科	140人	中一種免(国語)	平成12年度	161人	30人		8人	4人
			高一種免(国語)	平成12年度				17人	
			中一種免(社会)	平成12年度				0人	
			高一種免(地理歴史)	平成12年度				3人	
			高一種免(公民)	平成23年度				0人	
			中一種免(英語)	平成12年度				7人	
			高一種免(英語)	平成12年度				10人	
			中一種免(ドイツ語)	平成12年度				0人	
			高一種免(ドイツ語)	平成12年度				0人	
			中一種免(フランス語)	平成12年度				0人	
			高一種免(フランス語)	平成12年度				0人	
教育学部	第一類(学校教育系)	180人	小一種免	平成12年度	179人	177人		177人	124人
			幼一種免	平成12年度				129人	
			特支一種免(視覚障害者)	平成19年度				28人	
			特支一種免(聴覚障害者)	平成19年度					
			特支一種免(知的障害者)	平成19年度					
			特支一種免(肢体不自由者)	平成19年度					
			特支一種免(病弱者)	平成19年度					
	第二類(科学文化教育系)	88人	中一種免(理科)	平成14年度	94人	82人		28人	34人
			高一種免(理科)	平成14年度				28人	
			中一種免(数学)	平成14年度				23人	
			高一種免(数学)	平成14年度				24人	
			高一種免(情報)	平成14年度				13人	
			中一種免(技術)	平成14年度				14人	
			高一種免(工業)	平成14年度				11人	
			中一種免(社会)	平成14年度				22人	
高一種免(地理歴史)	平成14年度	22人							
第三類(言語文化教育系)	84人	中一種免(国語)	平成12年度	84人	72人		30人	35人	
		高一種免(国語)	平成12年度				46人		
		中一種免(英語)	平成12年度				26人		
		高一種免(英語)	平成12年度				28人		
		高一種免(国語)	平成12年度				0人		

教育学部	第四類(生涯活動教育系)	88人	中一種免(保健体育)	平成12年度	96人	79人	32人	13人
			高一種免(保健体育)	平成12年度			33人	
			中一種免(家庭)	平成12年度			17人	
			高一種免(家庭)	平成12年度			17人	
			中一種免(音楽)	平成12年度			21人	
			高一種免(音楽)	平成12年度			21人	
			中一種免(美術)	平成12年度			9人	
			高一種免(美術)	平成12年度			9人	
	第五類(人間形成基礎系)	55人	中一種免(社会)	平成12年度	62人	20人	13人	4人
			高一種免(公民)	平成12年度			15人	
高一種免(公民)			平成12年度					
法学部	法学科昼間コース	140人	高一種免(公民)	平成12年度	154人	1人	1人	0人
	法学科夜間主コース	40人	高一種免(公民)	平成12年度	51人		0人	
経済学部	経済学科昼間コース	150人	高一種免(商業)	平成12年度	169人	0人	0人	0人
	経済学科夜間主コース	60人	高一種免(商業)	平成12年度	53人		0人	
理学部	数学科	47人	中一種免(数学)	平成15年度	39人	23人	19人	6人
			高一種免(数学)	平成15年度			23人	
			高一種免(情報)	平成15年度			人	
	物理科学科	66人	中一種免(理科)	平成12年度	66人	12人	5人	1人
			高一種免(理科)	平成12年度			12人	
	化学科	59人	中一種免(理科)	平成12年度	61人	14人	12人	0人
			高一種免(理科)	平成12年度			14人	
	生物科学科	34人	中一種免(理科)	平成12年度	33人	14人	10人	2人
			高一種免(理科)	平成12年度			14人	
	地球惑星システム学科	24人	中一種免(理科)	平成12年度	26人	8人	3人	0人
高一種免(理科)			平成12年度	8人				
医学部	保健学科看護学専攻	60人	養教一種免	平成12年度	73人	17人	17人	3人
歯学部	口腔健康科学科口腔保健学専攻	20人	養教一種免	平成17年度	20人	13人	13人	2人
薬学部	薬科学科	22人	高一種免(理科)	平成24年度	22人	0人	0人	0人
工学部	第一類(機械システム工学系)	105人	高一種免(工業)	平成12年度	123人	5人	5人	0人
	第二類(電気・電子・システム・情報系)	135人	高一種免(情報)	平成13年度	136人	5人	0人	0人
			高一種免(工業)	平成13年度			5人	
	第三類(化学・バイオ・プロセス系)	115人	高一種免(工業)	平成12年度	121人	4人	4人	0人
第四類(建設・環境系)	135人	高一種免(工業)	平成12年度	142人	1人	1人	0人	
生物生産学部	生物生産学科	90人	高一種免(理科)	平成12年度	119人	14人	14人	0人
入学定員合計		2,067人	合計		2,215人	601人	1,092人	230人

大学名		広島大学(大学院)		設置者名		国立大学法人 広島大学								
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成23年度)									
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員就職者数						
						実数	個別							
総合科学研究科	総合科学専攻	60人	高専免(地理歴史)	平成18年度	62人	0人	0人	0人						
			高専免(公民)	平成18年度			0人							
			高専免(理科)	平成18年度			0人							
文学研究科	人文学専攻	64人	中専免(国語)	平成13年度	63人	8人	1人	5人						
			高専免(国語)	平成13年度			1人							
			中専免(社会)	平成13年度			1人							
			高専免(地理歴史)	平成13年度			2人							
			高専免(公民)	平成23年度			0人							
			中専免(英語)	平成13年度			4人							
			高専免(英語)	平成13年度			5人							
			中専免(ドイツ語)	平成13年度			0人							
			高専免(ドイツ語)	平成13年度			0人							
			中専免(フランス語)	平成13年度			0人							
			高専免(フランス語)	平成13年度			0人							
			教育学研究科	学習科学専攻			19人		小専免	平成12年度	28人	21人	21人	13人
									幼専免	平成12年度			11人	
中専免(理科)	平成12年度	1人												
高専免(理科)	平成12年度	1人												
中専免(数学)	平成12年度	0人												
高専免(数学)	平成12年度	0人												
中専免(技術)	平成12年度	0人												
高専免(工業)	平成12年度	0人												
中専免(社会)	平成12年度	2人												
高専免(地理歴史)	平成12年度	2人												
高専免(公民)	平成12年度	0人												
中専免(国語)	平成12年度	4人												
高専免(国語)	平成12年度	4人												
中専免(英語)	平成12年度	1人												
高専免(英語)	平成12年度	1人												
中専免(保健体育)	平成12年度	0人												
高専免(保健体育)	平成12年度	0人												
中専免(家庭)	平成12年度	0人												
高専免(家庭)	平成12年度	0人												
中専免(音楽)	平成12年度	0人												
高専免(音楽)	平成12年度	0人												
中専免(美術)	平成12年度	0人												
高専免(美術)	平成12年度	0人												
小専免	平成12年度	0人												
幼専免	平成12年度	0人												
教育学研究科	特別支援教育学専攻	5人	特支専免(視覚障害者)	平成19年度	2人	0人	0人	0人						
			特支専免(聴覚障害者)	平成19年度			0人							
			特支専免(知的障害者)	平成19年度			0人							
			特支専免(肢体不自由者)	平成19年度			0人							
			特支専免(病弱者)	平成22年度			0人							
	科学文化教育学専攻	35人	中専免(理科)	平成16年度	37人	29人	13人	19人						
			高専免(理科)	平成16年度			14人							
			中専免(数学)	平成16年度			4人							
			高専免(数学)	平成16年度			6人							
			高専免(情報)	平成16年度			2人							
中専免(技術)	平成16年度	2人												
高専免(工業)	平成16年度	2人												
中専免(社会)	平成16年度	4人												
高専免(地理歴史)	平成16年度	4人												
高専免(公民)	平成16年度	4人												

	言語文化教育学専攻	34人	中専免(国語)	平成12年度	42人	19人	9人	12人
			高専免(国語)	平成12年度			12人	
			中専免(英語)	平成12年度			7人	
			高専免(英語)	平成12年度			7人	
	生涯活動教育学専攻	25人	中専免(保健体育)	平成12年度	35人	25人	8人	8人
			高専免(保健体育)	平成12年度			8人	
			中専免(家庭)	平成12年度			3人	
			高専免(家庭)	平成12年度			3人	
			中専免(音楽)	平成12年度			11人	
			高専免(音楽)	平成12年度			11人	
			中専免(美術)	平成12年度			3人	
			高専免(美術)	平成12年度			2人	
	教育学専攻	15人	中専免(社会)	平成12年度	17人	5人	0人	4人
高専免(公民)			平成12年度	0人				
社会科学 研究科	心理学専攻	19人	高専免(公民)	平成12年度	20人	0人	0人	0人
	法政システム専攻	24人	中専免(社会)	平成16年度	28人	1人	0人	0人
			高専免(公民)	平成16年度			1人	
理学研究 科	社会経済システム専攻	28人	中専免(社会)	平成16年度	28人	0人	0人	0人
			高専免(公民)	平成16年度			0人	
	数学専攻	22人	中専免(数学)	平成2年度	20人	15人	12人	6人
			高専免(数学)	平成2年度			15人	
	物理科学専攻	30人	中専免(理科)	平成2年度	23人	4人	3人	1人
			高専免(理科)	平成2年度			4人	
	化学専攻	23人	中専免(理科)	平成2年度	35人	5人	4人	2人
			高専免(理科)	平成2年度			5人	
	生物科学専攻	24人	中専免(理科)	平成2年度	28人	8人	5人	1人
高専免(理科)			平成2年度	8人				
地球惑星システム専攻	10人	中専免(理科)	平成2年度	12人	1人	1人	1人	
		高専免(理科)	平成2年度			1人		
先端物質 科学研究 科	量子物質科学専攻	25人	中専免(理科)	平成10年度	36人	4人	3人	0人
			高専免(理科)	平成10年度			4人	
	分子生命機能科学専攻	24人	高専免(工業)	平成10年度	36人	2人	2人	0人
	半導体集積科学専攻	15人	高専免(工業)	平成16年度	23人	1人	1人	0人
医歯薬保健 学研究科	保健学専攻	34人	養教専免	平成24年度	37人	2人	2人	0人
工学研究 科	機械システム工学専攻	28人	高専免(工業)	平成22年度	40人	0人	0人	0人
	機械物理工学専攻	30人	高専免(工業)	平成22年度	39人	0人	0人	0人
	システムサイバネティクス専攻	34人	高専免(情報)	平成22年度	41人	0人	0人	0人
			高専免(工業)	平成22年度			0人	
	情報工学専攻	37人	高専免(情報)	平成22年度	42人	0人	0人	0人
			高専免(工業)	平成22年度			0人	
	化学工学専攻	24人	高専免(工業)	平成22年度	32人	1人	1人	0人
	応用化学専攻	26人	高専免(工業)	平成22年度	32人	0人	0人	0人
	社会基盤環境工学専攻	20人	高専免(工業)	平成22年度	24人	0人	0人	0人
	輸送・環境システム専攻	20人	高専免(工業)	平成22年度	25人	1人	1人	0人
建築学専攻	21人	高専免(工業)	平成22年度	20人	0人	0人	0人	
生物圏科 学研究科	生物資源科学専攻	30人	中専免(理科)	平成14年度	32人	4人	3人	1人
			高専免(理科)	平成14年度			3人	
	生物機能開発学専攻	24人	中専免(理科)	平成14年度	33人	2人	1人	0人
高専免(理科)			平成14年度	2人				
環境循環系制御学専攻	19人	中専免(理科)	平成11年度	17人	2人	1人	2人	
高専免(理科)	平成11年度	2人						

国際協力 研究科	開発科学専攻	43人	中専免(社会)	平成7年度	62人	1人	1人	0人
			高専免(公民)	平成7年度			1人	
			中専免(理科)	平成7年度			0人	
			高専免(理科)	平成7年度			0人	
			高専免(工業)	平成7年度			0人	
	教育文化専攻	28人	中専免(社会)	平成7年度	41人	2人	0人	1人
			高専免(地理歴史)	平成7年度			0人	
			中専免(社会)	平成7年度			1人	
			高専免(公民)	平成7年度			2人	
入学定員合計		942人	合計		1,115人	169人	301人	78人
大学名	広島大学			設置者名	国立大学法人 広島大学			
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成23年度)			
学部	学科等	入学 定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状 取得者数		教員 就職者 数
						実数	個別	
特別支援 教育特別 専攻科	特別支援教育専 攻	30人	特支一種免(知的障害者)	平成19年度	12人	12人	11人	9人
			特支一種免(肢体不自由者)	平成19年度				
			特支一種免(病弱者)	平成19年度				
			特支専免(視覚障害者)	平成19年度				
			特支専免(聴覚障害者)	平成19年度				
			特支専免(知的障害者)	平成19年度			1人	
入学定員合計		30人	合計		12人	12人	12人	9人
備考	・「学部・学科等の名称等」欄は、平成24年4月1日現在の名称・定員である。 ・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数である。							

教職課程実地視察大学に対する講評

実地視察日：平成24年7月2日（月）

実地視察大学：広島大学

実地視察委員：大坪治彦委員、岸田正幸委員、関根明伸委員

【全般的事項】

- 教育課程、教員組織等について、一部、教職課程認定基準を満たしていない課程はあったものの、その運営に関しては、全体としては良好に実施されている。
- 中央教育審議会の議論も踏まえつつ、教員養成に関する新たな取組を積極的に取り入れ、教職課程のより一層の充実を図ると共に、今後も他大学のモデルとなるような取組を期待する。

【個別事項】

1. 教職課程の実施・指導体制（全学組織等）

- 教育学部が教職に関する科目や教育実習先の確保等について、全学的な組織としての役割を担っているように見受けられたが、教職課程は、教科に関する科目と教職に関する科目によって編成されるものであり、両科目を担当する専任教員が協力して、教職課程を運営していくことが重要である。
教科と教職の架橋の推進が求められている中で、今後、各学部にも所属する教科に関する科目を担当する専任教員も、教育学部と綿密に連携しつつ、教職課程の編成及び運営に積極的に関与するような仕組みを構築するよう努めること。

2. 教育課程（教職に関する科目及び教科に関する科目）、履修方法及びシラバスの状況

- 小学校教諭に必要な知識・技能の一つとして、理科教育において適切な実験指導が行えることが挙げられることから、教職に関する科目である理科の指導法において、実験・実技を含め、実践力を育成できるような内容を含んだ科目の開設を期待する。
- 教職に関する科目について、教育職員免許法施行規則第6条第1項表に定める「含めることが必要な事項」が含まれているか否か、シラバスからは判断できない科目があるため、法令で扱うこととしている内容は必ず扱うとともに、シラバスにおいて「含めることが必要な事項」が含まれていることが明確にわかるようにすること。
- 教科に関する科目については、自学科等での開設を原則としている一方、教職課程の科目内容の水準の維持・向上等を図る観点から、各科目区分の半数までは他学科の科目を充てることが可能としているところであるが、一部の課程においては、科目区分の半数を超えて他学科等の科目を充てていることから、それら課程は、基準を満たすように修正すること。

3. 教育実習の取組状況

○教育実習は、教育学部以外の学部にも所属する学生も含め附属学校で実施されており、大学による丁寧な教育実習指導や客観的・公正な成績評価が期待される。

今後は、附属学校における教育実習の充実とともに、地元教育委員会・学校との連携・協働を進め、教職を志望する学生が、例えば複式学級を編成している学校等において学校現場体験やボランティア活動等を経験できるような環境が整備されていくことを期待する。

4. 学生への教職指導の取組状況及び体制

○全学的な教員養成の規準である広島大学スタンダード（8つの規準及び3つのレベル）を策定し、全学的に統一した規準で学生の学修についての評価、振り返りを行い、履修カルテを運用しているとのことであるが、学部で養成できる資質能力の最低限の水準を満たすことを目標とするのみでなく、教職生活の各段階で求められる資質能力について整理し、教職を目指す個々の学生の資質能力をより向上させるような目標及び規準を御検討いただき、他の大学のモデルとなるような取組を推進されることを期待する。

5. 教育委員会等の関係機関との連携・協働状況（学校現場体験・学校支援ボランティア活動等の取組状況）

○学生が学校現場体験等に係る情報を入手することができるよう、ボランティア情報支援室が整備されてはいるが、具体の活動については全て学生に任せられている印象であった。

教職に関心のある学生が、早い段階から学校におけるボランティア活動等を通じて、教職の魅力や教員としての適性等を把握した上で、教員免許状の取得を目指すことは、教員養成の質の向上の観点から極めて重要であることから、今後、教育委員会や学校とより一層の連携・協力体制を強化しつつ、大学として継続的・計画的に指導・助言・援助を行うよう努めること。

6. 施設・設備（図書を含む。）の状況

○教職を志す学生は、教育学部以外の学科等にも所属していることから、全学生が、いつでも教職に関して必要かつ十分な情報を入手することが可能となるよう、図書館において、最新の教職関連図書等を整備・充実するよう努めること。

7. その他特記事項

○教科に関する科目を担当する専任について、教職課程認定基準に定める必要専任教員数を下回っている課程や、必ず一名以上置くこととしている専任「教授」が置かれていない課程があることから、それら課程については、早急に基準を満たすよう改善すること。